

# 2023 年度 履修の手引き 建築学部



工学院大学

## 目次

### 全学部共通編

履修科目の決め方	02 ページ
履修に必要な情報の取得方法	02 ページ
履修登録に関わる注意点 1	03 ページ
履修登録に関わる注意点 2	04 ページ

### 各科目の履修登録に関する注意事項

1. 総合文化科目	05 ページ
2. 英語科目	05 ページ
3. 第二外国語科目	06 ページ
4. 保険体育科目	07 ページ
5. 教職課程科目	07 ページ
6. 学芸員課程科目	09 ページ
7. インターンシップ科目	09 ページ
授業時間割変更等について	09 ページ
新宿キャンパスの教科書販売について	09 ページ

### 建築学部編

履修登録上の注意	10 ページ
数学系科目の履修登録について	10 ページ
化学系科目の履修登録について	11 ページ
3 年次前期必修科目の履修に関する注意	11 ページ
履修条件未充足者の再履修について	11 ページ
履修登録スタートマニュアル	12 ページ

## 履修の手引き – 全学部共通 –

### 履修科目の決め方

履修する科目は、ご自身が入学した入学年度の学生便覧における所属学科のカリキュラムから選ぶことになります。学生便覧で履修しなければならない科目を確認した後、授業時間割表を使用して、その科目の履修期、曜日、時限を確認します。どのような授業が行われるかを確認する場合は、シラバスを利用します。以上のことが確認できたら、キューポートの履修登録メニューから履修登録を行ってください。

手順 1. 学生便覧でカリキュラムを確認する



手順 2. 授業時間割表でその科目が開講されている履修期や曜日・時限を確認する



手順 3. シラバスを使用して授業計画や授業の狙い、注意事項、必要な教科書等を確認する

### 履修に必要な情報の取得方法

名称	説明	情報取得先	注意事項
キューポート	工学院大学の学生ポータルサイトのこと	大学入学後、アカウントが配布されるのでガイダンス内容にしたがってログインすること	履修の登録を行う、大学からの重要なお知らせが通知されるなど学生生活を行う上で必要不可欠なサイトなので使いこなせるようにすること
学生便覧	カリキュラム、学則など学生生活に必要な情報がまとめている	大学サイト	自身の入学年度・所属学科のカリキュラムを参照し、進級・卒業に必要な科目や要件を確認すること
授業時間割表	当該年度の授業がいつ（履修期、曜日、時限）どこで（教室）で開講され、誰が（教員名）担当するかがわかる	キューポート	授業時間割表で得た情報をもとに、キューポートの履修登録メニューから履修登録をすること
シラバス（授業計画）	各授業について、授業の狙い、授業計画、成績評価方法、教科書などが掲載されている	キューポート	初回授業に出席する前に内容を確認し、履修科目を決定すること
履修の手引き ※本冊子	履修登録を行うにあたっての注意点、登録方法がまとめられている	キューポート または 大学サイト	科目ごとに履修ルールが定められている場合があるので、内容をよく読んで遵守すること
履修コード表	クラス分けされている授業において、どの授業コードに自分が登録すべきか確認する表	キューポート	例えば、微分及び演習〔先進〕【ABCD】と表示されているコードが複数ある。その時、履修コード表を見て自分が登録する授業コードを確認すること
科目変遷表	カリキュラムに記された科目に変更（名称変更など）が生じた場合の対応表のこと	キューポート	例えば、中国語初級Ⅰが時間割に存在しない場合、どの科目で代替可能なのかを確認すること

## 履修登録に関わる注意点 1 【授業形態と遠隔授業の上限単位数】

### 授業形態の種類

2023 年度の授業形態は、授業の特性に合わせて 4 種類に分かれます。

それぞれの形態の特徴と注意しなければならない点を下記の表で確認してください。

授業形態	特徴と注意点	時限	単位区分
<b>①対面</b> 時間割上の曜日時限に担当された教室における対面の授業をベースとする*  時間割表記：[対面]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室 / 実験室等で実施される</li> <li>・出席の際は教室備え付けの出席端末リーダーにタッチすること</li> <li>・基本、対面授業だが一部の授業回を遠隔で実施することもあるので教員の指示に従うこと</li> </ul>	2～5限	対面
<b>②ハイフレックス</b> 時間割上の曜日時限に担当された教室にて実施し、オンラインツールを用いて同時配信を行う*  時間割表記：[ハイ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面で受講するときは、教室備え付けの出席端末リーダーにタッチすること</li> <li>・遠隔受講の場合の要件（受講場所を問うか、問わないかなど）は各回の授業で指示があるのでそれに従うこと</li> <li>・遠隔受講の出席確認方法は教員の指示に従うこと</li> </ul>	2～5限	対面
<b>③遠隔（同時双方向）</b> すべての授業を時間割上の曜日時限にオンラインツールを用いて実施する*  時間割表記：[遠隔(同)]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講要件（受講場所を問うか、問わないかなど）は各回の授業で指示があるのでそれに従うこと</li> <li>・出席確認方法は教員の指示に従うこと</li> </ul>	2～5限	遠隔
<b>④遠隔（オンデマンド）</b> 音声付パワーポイント教材や録画した映像授業を定められた期限までに受講する  時間割表記：[遠隔(オ)]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1限または6限に配置されているが、その時限に受講する必要はない。</li> <li>・一つの時限に複数の授業を履修可能。</li> <li>・課題は定められた期限までに提出すること</li> <li>・質問は教員の指示に従っておこなうこと</li> <li>・出席確認方法は教員の指示に従うこと</li> </ul>	1限 または 6限	遠隔

\*オンデマンド EX を除く

### 各授業形態の確認方法について

各授業形態の確認は授業時間割表を参照してください。科目名の後ろに授業形態が記されています。

例) 工学院大スタディーズ [先進][ABCD][遠隔(オ)] ⇒ 遠隔（オンデマンド）

### 遠隔授業が卒業単位として認められる上限 60 単位について

学則第 35 条 2 により、遠隔授業が卒業単位として認められるのは **60 単位以下**と定められているため、履修においては遠隔授業で修得する単位数に注意すること。（対面授業を 64 単位以上修得している場合は、遠隔授業の単位が 60 単位を超えることは差しかえない。）

授業がそれぞれ「対面」「遠隔」どちらにカウントされるのかについては、上記表内「区分」欄で確認すること。

※授業形態が[遠隔(オ)&対面]となっている授業は単位区分「遠隔」となります。

## 履修登録に関わる注意点 2 【CAP 制度・レポート・再履修】

### CAP 制について

履修登録の上限単位数は一年間（通年）で設定し、原則として以下のとおりとします。

#### 1-4 年の各年次それぞれ 49 単位まで（前期・後期・1～4 Q・通年科目の合計）

履修登録の上限単位数に含む科目は、前期・後期・1～4 Q・通年科目とし、夏期・春期等の集中授業については上限単位数に含めません。

### 特例措置について

#### ① 通算 GPA が高い学生に対する特例措置

前年度末日までの成績によって算出された通算 GPA が **3.5 以上**かつ前年度修得単位数が **40 単位以上**の者に年間 **59 単位**まで履修登録を認める（+10 単位）

※前年度修得単位数は、前期・後期・1～4 Q・通年科目のみ（他大学科目は含まない）で算出する

※特例の対象となるかは各自で確認すること

#### ② 教職科目（教職に関する科目）および学芸員課程の科目に対する特例措置

- ・ 教職課程必修科目（教職に関する科目\*のみ）は上限単位数に含めない

※2019 年度以降の入学生は「教育の基礎的理解に関する科目等」と「各教科の指導法に関する科目」を指す

- ・ 学芸員課程必修科目は上限単位数に含めない

### CAP 制に関する注意点について

① 不合格になった科目も **CAP 制の上限単位数に含まれます**。例えば 1 Q、2 Q で多くの科目を履修して不合格になった場合、3 Q、4 Q で履修できる科目が、その分少なくなりますのでご注意ください。年間の履修計画をしっかりと立てて登録することが重要です。

② レポートや再履修する科目も **CAP 制の上限単位数に含まれます**。

### レポート制度について

レポートとは、成績評価の低い科目の授業をもう一度履修することです。レポートした結果、古い成績評価を上回った場合は、新しい成績評価に置き換わります。

### レポートができる授業について

基本的にどの科目でもレポートはできますが、履修できる授業クラスには原則、以下の制限があります。

- ① 科目名のあとに「**（再）**」とついている科目は、過去に一度以上受講したものの単位未修得である学生のみ履修可能な授業のためレポートできません。
- ② 人数調整の兼ね合いで履修コード表に基づき履修登録を行っている授業はレポートできない可能性があります。

### 再履修制度について

再履修とは、一度履修した科目の単位を修得できず、再度履修し修得を目指すことです。

### 再履修ができる授業について

- ① 基本的にどの科目でも再履修はできますが、履修できる授業クラスには原則、以下の制限があります。
- ② 他学科で開講されている同名の科目は、名称が同じであっても内容が異なる場合があるので原則、履修を認めません。特別に他学科での履修を認める場合は、履修の手引き各学科ページかキューポート掲示にて指示します。下位学年の科目を履修する場合は、必ず自身の入学年度の学生便覧で自分のカリキュラムにその科目があるか確認してください。自分のカリキュラムにない科目を修得しても自学科の単位になりません。
- ③ 再履修したい科目が今年度で開講されていない場合には、科目変遷表で対応を確認し、該当科目を履修してください。科目変遷表で対応する科目を修得することで、年度末に自身の入学年度の科目名に振り替えて修得することができます。

## 各科目の履修登録に関する注意事項

### 1. 総合文化科目

#### 総合文化科目の履修登録

総合文化科目は1年生対象の科目と2年生以上を対象とする科目に大別されます。2年生以上を対象とする科目のほとんどはオンデマンド型授業です。具体的な科目については、入学年度の学生便覧で確認してください。

2年生以上を対象とする科目のほとんどはオンデマンド型授業であり、また科目によって事前に抽選が行われます。詳しくはキューポートの掲示板でお知らせしますので、忘れずに確認してください。なお、抽選対象の科目は、事前抽選期間に申請しないと履修登録できません。

総合文化科目は4年生までの間にバランスよく履修することが大切です。2年生以上を対象とする科目は、当然ながら3年生・4年生でも履修できます。3年次科目履修条件や卒業論文着手条件をクリアする必要がありますが、何もあせって早く取る必要はありません。着実に計画的に履修していくことをお勧めします。

総合文化科目の履修について不明な点は、担当の先生ではなく以下にお問い合わせください。

wwf1018@ns.kogakuin.ac.jp

### 2. 英語

#### 必修英語の履修登録

##### 習熟度別クラス編成について

- ① 必修英語は、習熟度別にクラス分けをします。指定されたクラスを教務課が事前に登録しますので、内容を確認してください。他の必修科目と曜日時限が重複するなど特別の事情がない限り、指定されたクラス以外での履修は認めません。
- ② 「Basic English I / II」と「Basic Communication I / II」（1年次必修英語科目）は、習熟度調査の結果でクラス分けをします。
- ③ 「Basic Academic English I / II」（2年次必修英語科目）は、前年度の必修英語科目の結果に基づきクラス分けをします。
- ④ 指定されたクラス以外を受講した場合、単位を修得することはできません。

##### 再履修について

- ① 必修英語を再履修する場合には、原則、時間割に記載されている再履修クラスで履修しなければなりません。別の必修授業と曜日時限が重なっている場合は、キューポートの指示に従って連絡してください。  
連絡先：kogakuinenglish2020@gmail.com（国際キャリア科）
- ② 再履修クラスを受講できるのは、過去に同名科目を受講し、不合格（F）になった場合に限りです。  
当該科目の未履修者は再履修クラスを履修できません。
- ③ 「Basic Communication I」「Basic Academic English I」の再履修クラスは前期にのみ、「Basic Communication II」「Basic Academic English II」の再履修クラスは後期にのみ開講されます。
- ④ 「Basic English I」および「Basic English II」の再履修クラスは前期・後期共に開講されます。
- ⑤ 全学部1、2年生を対象にTOEIC-IPテストが実施されます。詳細はキューポートに掲示します。このテストの結果は1年生は「Basic English II」、2年生は「Basic Academic English II」の成績評価に使用されます。また「Basic Academic English I / II」のクラスはこのテストの結果に基づき判断されます。必ず受験してください。

## **応用英語の履修登録**

### **「Intensive English Course」**

海外語学研修の科目です。申し込み方法等は別途掲示等によって案内します。

### **2022 年度以降入学生**

#### **「Introduction to English for Global Communication I / II」**

#### **「English for Intercultural Communication A/B」**

上記応用英語科目（八王子開講）のクラス定員は、30 名程度を原則とします。授業開始前にキューポートでの抽選が実施されます。詳しくは告知が出ますので、それを参照してください。

#### **「English for Global Communication A/B」**

履修方法については別途、掲示等で案内いたします。なお学部 1～4 年生のすべての学生が対象ですが、2021 年度以前の入学生は他学科科目の単位として計算されます。I 群または A 群の応用英語の単位としては計算されませんのでご注意ください。

### **2021 年度以前入学生**

#### **「Presentation in English Basic I / II」**

#### **「Writing in English Basic I / II」**

上記応用英語科目のクラス定員は 30 名程度を原則とし、新宿キャンパスで開講します。授業開始前にキューポートでの抽選が実施されます。詳しくは告知が出ますので、それを参照してください。

## **3. 第二外国語**

### **注意事項**

- ① 第二外国語は必修ではありませんが、卒業に必要な単位として必修英語以外の応用英語または第二外国語の中から 2 単位修得することが必要です。
- ② 今年度は各言語の初級 2 と中国語中級 A は開講されません（中級があるのは中国語のみ）。初級は前期・後期共に初級 1 が開講されますから、第二外国語初級で 2 単位を修得したい者は前期・後期で異なる外国語の初級 1を受講してください。前期・後期で異なる曜日・時間帯に登録できます。中国語中級 B(後期に開講) は中国語初級 1、2 の単位を取得している者、及びそれと同等の学力を持つ者が受講できます。なお、母語が日本語ではない場合、初級・中級共に母語とは違う言語を選択してください。
- ③ 同時に 2 つの第二外国語を履修することはできません。都合の良い時間帯に一つだけ第二外国語を履修するようにしてください。登録できるのは一つの時間帯だけです。
- ④ 第二外国語は何年次でも履修できます。ただし受講希望者がクラス定員を超過する場合、登録は抽選となります。
- ⑤ 第二外国語のクラス定員上限は 50 名とします。初級 1 は履修登録開始前にキューポートでの抽選が実施されます。抽選について詳しくはキューポートに告知が出ますので、それを参照してください。

### **「日本語中級 I / II」について**

本科目を履修できるのは以下の入試種別による入学者、または指定校推薦等で入学した留学生に限ります。日本語を母語とし十分な運用能力を有する学生は受講できません。

- ・外国人留学生入試
- ・別科生特別入試
- ・海外特別指定校推薦入試
- ・海外帰国生徒特別入試
- ・国際バカロレア特別入試

## 4. 保健体育科目

### 「身体・運動科学演習Ⅰ/Ⅱ」(2023年度入学生)

「身体・運動科学演習Ⅰ」(前期)、「身体・運動科学演習Ⅱ」(後期)はともに必修科目です。必ず学部・学科ごとに定められた曜日・時限の授業を履修登録するようにしてください。

### 「身体・運動科学演習Ⅰ/Ⅱ」の再履修(2018年度以降入学生)

「身体・運動科学演習Ⅰ」(前期)と「身体・運動科学演習Ⅱ」(後期)のうち、合格していない科目を履修登録してください。他学部・学科の曜日・時限でも受講可能です。対面授業1回目に再履修である旨を担当教員に申し出てください。

### 「身体・運動科学演習」の再履修(2017年度以前入学生)

「身体・運動科学演習」を再履修する場合は、「身体・運動科学演習Ⅰ」(前期)および「身体・運動科学演習Ⅱ」(後期)を履修登録してください。他学部・他学科の曜日・時限でも受講可です。対面授業1回目に「身体・運動科学演習」の再履修である旨を担当教員に申し出てください。

### 「生涯スポーツ1/2/3」(2021年度以降入学生)

- ① 各自の希望する種目が開講されている曜日・時限で履修できます。別途配布される「生涯スポーツ履修ガイド」を参照してください。
- ② 年間2単位まで履修できますが、同一履修期に2科目(2単位)の履修はできません。
- ③ 1科目目を「生涯スポーツ1」、2科目目を「生涯スポーツ2」、3科目目を「生涯スポーツ3」として登録してください。
- ④ 「生涯スポーツ3」は、標準履修学年を3年生以上とし、学科ごとの3年履修条件を満たしていない場合は履修できません。

### 「生涯スポーツA/B/C」(2020年度以前入学生)

科目振替がありますので「生涯スポーツA」を「生涯スポーツ1」、「生涯スポーツB」を「生涯スポーツ2」、「生涯スポーツC」を「生涯スポーツ3」としてそれぞれ上記の通り履修登録してください。

## 5. 教職課程科目

### 教職科目全般について

教職科目を履修するためには、①**年度初めに行われる教職課程説明会(2023年度はオンデマンド)**に参加し、②**教職課程の登録**をします。単位の履修方法は登録の際に渡される「**教職課程の手引き**」に掲載されていますので、それに従って③「**教科及び教科の指導法に関する科目**」\*<sub>1</sub>と「**教育の基礎的理解に関する科目等**」\*<sub>2</sub>の履修をすすめてください。

「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち「**教科に関する科目**」は自分の所属学科で修得します。「**教育の基礎的理解に関する科目等**」と「**教科の指導法に関する科目**」は、学科の必修の空き時間を使って履修を進めてください。たとえば1年生の前期に登録できるものに「現代教職論」があります。この科目は月曜2限と月曜3限(いずれも八王子)、土曜2限(新宿)、夏期集中(新宿)で開講しています。1年次に履修できなかった場合は、2年次以降でもかまいません。学科の募集を停止したなどの理由で、履修すべき科目が時間割に見当たらない!ということがあります。そんなときは、各学科の「科目変遷表」をチェックしてください。代わりにどの科目をとればいいのか記載してあります。

教職課程の履修や進路に関して、少しでもわからないことがあれば、教職教員に質問してください。学科の勉強にプラスして教職をとるのは大変かもしれませんが、授業や教育実習を通して、かけがえのない仲間と出会い成長することができます。

旧課程(2018年度以前入学生)はそれぞれ以下に読み替えてください。

- \* 1 「教科及び教科の指導法に関する科目」⇒「教科に関する科目」
- \* 2 「教育の基礎的理解に関する科目等」⇒「教職に関する科目」

### 教育実習に関する科目について

教育実習を行う者は、下記の教育実習講義の授業コードを登録してください。

3年次後期に「教育実習指導」を履修してください。4年次の「教育実習」については、実習前年と実習年に教育実習オリエンテーションに出席し、実習年に教育実習費を納入する必要があります。4年次後期の「教職実践演習」は希望の曜日のクラスを各自登録してください（土曜クラスは登録後、2クラスに分かれます）。

「教育実習 A / B」と「教育実践演習」（後期）は、随時開講となるため、重複して履修することが可能です。

科目名	担当者	学年	履修期	曜日	時限	授業コード
教育実習指導	三浦 登	3年生	後期	土曜	5限	A1100193
教育実習A	内山 宗昭他	4年生	通年	土曜	5限	A1100191
教育実習B	内山 宗昭他	4年生	通年	土曜	5限	A1100192
教職実践演習	尾高進	4年生	後期	月曜	3限	A1100504
	内山宗昭他	4年生	後期	水曜	3限	A1100201
	大石久己他	4年生	後期	土曜	5限	A1100787
	安部芳絵	4年生	後期	土曜	5限	A1100203

### 教職課程に関わる生物系科目の履修登録について

それぞれ指定学科の教職課程認定科目を受講してください。受講希望者に偏りがあった場合、調整する場合があります。

学科	科目名	担当者	学年	履修期	授業コード
生命化学科	基礎生物学実験	辛 英哲	3年生	夏期集中	A1100141
応用化学科	応化生物学実験	杉山 健二郎	3年生		A1500007
環境化学科 応用物理学科	生物学実験	辛 英哲他	3年生		A1900218

## 6. 学芸員課程科目

学芸員科目を履修するためには、①年度初めに行われる学芸員課程説明会（2023年度はオンデマンド）に参加し、②学芸員課程の登録を行います。単位の履修方法は、登録時に渡される「学芸員課程の手引き」に掲載されています。これに従って、③学芸員課程の必修科目と選択科目（各学科に設置）を履修してください。

理工系分野の知識が豊富で、社会教育に対応できる学芸員は非常に少ないのが現状です。一方で、理工系の博物館は増加傾向にあり、今後の発展が予想されます。あなたもチャレンジしてみませんか。

また、本学は国立科学博物館大学パートナーシップに入会しています。本学学生は、国立科学博物館、附属自然教育園、筑波実験植物園の入館窓口で学生証を提示することにより、常設展は無料、特別展を630円引きで利用することができますので、ぜひ活用してください。博物館との出会いはみなさんの生活をより豊かなものにしてくれます。

教職課程・学芸員課程に関する問い合わせは

幹事 安部芳絵 abeyoshie@cc.kogakuin.ac.jp まで

## 7. インターンシップ科目

### 「インターンシップ A/B」について

1・2年生対象の「インターンシップ A/B」は、実施の詳細や申し込み方法等を募集説明会にて説明します。別途掲示やキューポートにて案内しますので、注意してください。

### 「キャリアデザイン」「キャリア教育 I」「学外研修」の履修登録について

① 3年生対象の集中科目「学外研修」（通称：インターンシップ）の履修を希望する学生は、2年後期の選択科目「キャリアデザイン」または「キャリア教育 I」\*を履修してください。「学外研修」で受入れ機関（研修先）を決定する際に、「キャリアデザイン」または「キャリア教育 I」の単位を修得した学生を優先します。この件に関しては、「キャリアデザイン」の1回目の授業で詳しく説明します。

② 「キャリアデザイン」「キャリア教育 I」は、後期履修登録期間に学生自身がWEB上で履修申請を行ってください。「学外研修」は教務課で履修登録をするため、ご自身での登録は不要です。

※「キャリア教育 I」は、工学部電気電子工学科の2年生対象に開講されている第Ⅲ群の科目です。

### 授業時間割変更等について

今年度、標準履修期と異なる開講をする科目もしくは開講しない科目がありますので、時間割表を確認してください。授業時間割に変更が生じた場合はキューポートより周知しますので、確認してください。

### 新宿キャンパスの教科書販売について

新宿キャンパスでは限られた期間のみ、教科書を販売しています。詳細はキューポートに掲示します。期間を過ぎた場合、大学での販売はありませんので、各自で購入してください。

## 履修の手引き（建築学部）

### 履修登録上の注意

#### 履修の制限について

建築学部の【A群】総合教育科目「b）自然科学系科目」（選択必修）は、他学部の「共通基礎科目」（自然系）と内容が異なります。建築学部の学生が他学部の「共通基礎科目」を履修することや、他学部の学生が建築学部の「b）自然科学系科目」を履修することはできません（ただし、「生物学概論」のみ他学部と合同開講します）。また、他学部の必修科目のように再履修クラスは設置されませんので、レポートまたは再履修する場合は指定されたクラスで受講し、1回目の授業時に再履修である旨を担当教員に申し出てください。

#### 建築セミナー・卒業研究の履修登録について

3年後期「建築セミナー」（選択）と4年通年「卒業研究」（必修）の履修には、それぞれ研究室登録手続きが必要となります。研究室登録手続きの詳細や時期は年度ごとに定められるので、掲示板やキューポートに示される情報に注意してください。なお、例年4月に「卒業研究」研究室登録手続き、6月～7月上旬に「建築セミナー」研究室登録手続きが実施され、関連情報はその前月下旬までに周知されています。

### 数学系科目の履修登録について

#### 「基礎数学」「微分積分Ⅰ/Ⅱ」

- ① 1年次前期の「基礎数学」と「微分積分Ⅰ」は、「習熟度調査・数学」の得点別にクラス分けされ、1回目の授業までに教務課によって事前登録いたします。指定されていない科目・クラスでの履修登録は認めません。
- ② 1年次前期に「基礎数学」を指定された学生について：
  - 1年次前期は「基礎数学」を指定されたクラスで受講して下さい。履修を希望しない場合は削除できますが、再度自身で登録することはできないので誤って削除した場合は例外履修申請して下さい。その際、担当教員への許可は不要です。「微分積分Ⅰ」は1年次後期以降、「微分積分Ⅱ」は2年次前期以降、履修登録できます。ただし1年次前期に「基礎数学」を履修しないと1年後期「微分積分Ⅰ」を履修できません。「基礎数学」の2年次以降の履修は再履修のみ認めます。
- ③ 1年次前期に「微分積分Ⅰ」を指定された学生について：
  - 1年次前期は「微分積分Ⅰ」を指定されたクラスで受講して下さい。履修を希望しない場合は削除できますが、再度自身で登録することはできないので誤って削除した場合は例外履修申請して下さい。その際、担当教員への許可は不要です。「微分積分Ⅰ」は1年次前期以降、「微分積分Ⅱ」は1年次後期以降、履修登録できます。「基礎数学」は2年次以降を含め履修登録できません。
- ④ 「基礎数学」「微分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」は、単位修得によりすべて卒業単位に含まれます。ただし、複数科目を単位修得しても「1年次指定選択必修科目」（※）として認められるのは1科目のみとなり、他の科目で3科目以上の単位修得が必要になります。

※建築学部では、【A群】総合教育科目の「a）総合文化科目」と「b）自然科学系科目」に「1年次指定選択必修科目」があり、「卒業研究着手」（3年次終了）までにそれぞれ2科目4単位以上、合計4科目8単位以上の単位修得が義務づけられています。
- ⑤ 他学部の「微分及び演習」「積分及び演習」「偏微分及び演習」「重積分及び演習」「微分積分及び演習Ⅰ～Ⅳ」「微分」「積分」「偏微分」「重積分」「微分積分A～D」「微分・積分演習」「偏微分・重積分演習」「微分積分演習Ⅰ/Ⅱ」は履修できません。

### 「線形代数学Ⅰ/Ⅱ」

他学部の「線形代数及び演習Ⅰ～Ⅳ」「線形代数学及び演習Ⅰ～Ⅳ」「線形代数1～4」「線形代数学1～4」「線形代数A～D」「線形代数学演習」は履修できません。

### 「建築幾何学Ⅰ/Ⅱ」

- ① 建築学部対象の「幾何学Ⅰ/Ⅱ」は、2019年度に「建築幾何学Ⅰ/Ⅱ」へ科目名称を変更しました。2017年度以前の入学者は、「建築幾何学Ⅰ」の単位を修得すれば「幾何学Ⅰ」の単位、「建築幾何学Ⅱ」の単位を修得すれば「幾何学Ⅱ」の単位に振り替えて修得できます。
- ② 他学部の「幾何学Ⅰ/Ⅱ」、「総合幾何学Ⅰ/Ⅱ」、「電気電子幾何学Ⅰ/Ⅱ」、「計算幾何学」、「デザイン幾何学」、「システム幾何学」は履修できません。

### 「建築代数学」「建築ベクトル解析」

- ① 建築学部対象の「代数学」、「ベクトル解析」は、2020年度に「建築代数学」、「建築ベクトル解析」へ科目名称を変更しました。2017年以前の入学者は、「建築代数学」の単位を修得すれば「代数学」の単位、「建築ベクトル解析」の単位を修得すれば「ベクトル解析」の単位に振り替えて修得できます。
- ② 他学部の「代数学」、「ベクトル解析」は履修できません。

### 「微分方程式論」「応用解析学」「複素関数論」

- ① 他学部の「微分方程式」、「応用解析学」、「複素関数」、「複素関数論」、「関数論」は履修できません。
- ② 他学部の「微分方程式論」は例外履修できます。

## 化学系科目の履修登録について

### 「化学概論」

2年生以上が受講する場合も、1年生の時間割にあるクラスで受講してください。

## 3年次前期必修科目の履修に関する注意

3年次前期の必修科目「まちづくり演習」「建築演習」「建築デザイン演習」と1・2年次前期配当の必修科目が同一時限に重なった場合は、卒業研究着手条件を満たす観点から、1・2年次配当の必修科目を優先して履修しなければいけません。同様に、3年次後期には1・2年次後期配当の必修科目を優先して履修しなければいけません。

## 建築学部2年生および3年次科目 履修条件未充足者の再履修について

- ① 複数のクラスで開講される【B群】専門科目「a）専門基礎科目」（必修）は、同一時限に前年度修得できなかった「必修科目」が重なった場合に限り、本来のクラスとは時間帯が重ならない別のクラスで履修することができます。この場合には初回の授業までに担当教員にその旨を申し出てください。
- ② 「必修英語」と【B群】専門科目「a）専門基礎科目」（必修）が同一時限に重なった場合は、学期初めのガイダンスまでに建築学部幹事に速やかに連絡してください。ガイダンスにて建築学部幹事が履修相談に対応します。

## 履修登録スタートマニュアル【！】必ず目を通すこと

### 履修登録とは

授業を受講するには、必修科目を含め全て、必ず履修登録をする必要があります。履修登録をしていない授業は、成績評価の対象になりません。なお、履修登録は全てWEB上で行います。

### 履修登録から単位取得までの流れ

履修登録→登録内容の確認→授業の受講（予習・復習含む）⇒筆記試験等成績評価⇒合格すれば所定単位を取得  
ここでは上記の履修登録方法と登録内容の確認方法について説明します。

### WEB履修申請の流れ

手順1. キューポートで履修する科目を選択する



手順2. 該当のクラスではない授業を選択した場合などエラーチェックがかかるので、エラーがある場合は修正する



手順3. 登録しようとしている履修内容で進級・卒業見込みのチェックがかかるので便覧も参照しながら確認する



手順4. 特に問題がなければ「提出」ボタンを押し、履修申請を提出する

**Point1** 「提出」ボタンを押した後、履修登録画面に戻り、追加や削除、あるいは進級・卒業見込み判定のチェックを再度かけた場合は**もう一度「提出」ボタンを押してください。**

**Point2** エラーのある状態を放置しない。  
**エラーのある状態のまま履修登録期間が過ぎると履修内容は削除されます。**

**Point3** エラーが解消できないなど履修についての疑問は履修相談コーナーで相談してください。

【！】履修登録スケジュールを見て、1Q～4Qの履修登録ができる期間を確認してください

【！】スケジュールにリマインド設定するなどして登録期間を忘れないようにしてください

【！】予定管理を怠った結果生じた履修登録不備について、**追加修正は一切認めません**

【！】履修登録期間内は、原則、各日16時までの申請が当日20時にキューポート学生時間割表に反映されます

【！】登録した科目のCoursePowerへの反映は翌日朝6時です（日曜・祝日を除く）

【！】履修登録期間中に履修の追加や修正、削除をしたい場合は、最初に戻って履修申請してください

【！】履修登録期間外の登録、削除は**一切できません**のでご注意ください

### 履修登録画面に表示される科目について

履修登録画面上で選択できる科目は、所属学科のカリキュラムに存在し、かつ標準履修学年を満たしている科目になります。ただし、情報学部・建築学部などの一部学部では、卒業単位に含まれる他学科科目も表示されます。学生便覧をよく確認してください。

・クラス分けのある授業は、原則、入学次に発表されるクラス分け表に従って該当するクラスを履修登録してください。

・一部科目については、システム上でクラス指定がされており、自分の該当するクラスのみが履修登録画面上に表示されます。

・自分の該当クラス以外の授業は、紙の時間割表に記載されていても、履修登録できません。

## 履修申請方法

【！】複数ブラウザ(スマホとPC 等)で履修登録を行うと、不整合により履修が削除される場合があります。  
必ず1つのブラウザで履修登録を行ってください。

### 1. キューポートメニュー「履修登録」をクリックします



### 2-1. 履修登録画面が立ち上がるので「授業を追加」から履修する授業を選択します

※夏期・春期集中授業は、それぞれ2Q、4Qの「集中講義」欄から選択してください

The screenshot shows the registration interface. A callout box contains the following text:

【！】自動登録科目は予め履修登録画面に登録されています。一度削除すると、自分で登録することはできません。履修希望する場合は、絶対に削除しないよう注意してください。

The interface shows a table of courses for the 2020 academic year, first semester (1Q). The course 'Basic Eng.I [EFGH]' is highlighted. A '決定' (Confirm) button is circled in red.

### 2-2. 「授業コードを直接入力」タブから、授業コードを打ち込んで登録することもできます

The screenshot shows the '授業コードを直接入力' (Direct Course Code Input) tab. The course code 'A0200695' is entered in the input field, and '物理1' (Physics 1) is selected. Below the input field is a table of course details:

授業科目	開講学期	開講曜日	教員氏名	教室	キャンパス	単位数
A0200205 Basic Eng.I [E...	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)	月1	熊谷 千恵子	02-114講義室	八王子キャンパス	1.0

The '決定' (Confirm) button is circled in red.

### 3. 「最終確認へ」をクリックします

[🔗 最終確認へ](#)

### 4. 「基本履修チェック」で、一次エラーチェックが行われます。「履修内容にエラーはありません」と表示されたら、「見込み判定へ」をクリックします

【！】この段階で全ての履修エラーがわかるわけではありません。キューポート学生時間割表に登録した履修内容が反映されたら必ずエラー有無を再度確認してください

履修登録 [Kmd004]

履修開始 授業の選択 **最終確認** 見込み判定 完了

授業の選択へ戻る

履修内容にエラーはありません。  
見込み判定へ進んでください。

[🔗 見込み判定へ](#)

授業を選択 授業を追加 授業コードを直接入力

2020年度 前期(1Q)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日

### 5. 以下のようなエラーが残っている場合は、エラーの修正を行い、再度「最終確認へ」を選択します

履修開始 授業の選択 **最終確認** 見込み判定 完了

履修内容にエラーがあります。  
エラーを修正後、最終確認へ進んでください。

▼ 【履修基本・条件エラー】

- ▶ 「A0600028 フランス語初級II【BDFH】」フランス語初級IIを履修するためには、フランス語初級Iを修得済であること (10004)
- ▶ 「A0800014 偏微分 (再) R【ABCD】」偏微分を履修するためには、積分を修得済であること (20002)
- ▶ 「A0800017 偏微分【2】」偏微分を履修するためには、積分を修得済であること (20002)
- ▶ 「A1000014 重積分【2】」重積分を履修するためには、偏微分を修得済であること (20003)

→ステップアップの履修条件を満たしていません。

- ▶ 「A0600015 フランス語初級I【BDFH】」授業時間重複またはキャンパス間移動条件を満たしていません。(018)
- ▶ 「A1900048 社会教育」授業時間重複またはキャンパス間移動条件を満たしていません。(018)

→同時に複数の授業を登録しているか、新宿/八王子の移動時間(105分)を満たしていません。

- ▶ 「A1000106 情報処理入門【C】」同一開講期に同一科目の授業は履修できません。(004)
- ▶ 「A1000109 情報処理入門【A】」同一開講期に同一科目の授業は履修できません。(004)

→同一開講期に同名科目は複数履修することはできません。

▼ 【履修制限エラー】

- ▶ CAP制により年間49単位までしか履修登録できません。(100c1)

→CAP制上限である49単位を超えて履修登録しています。

6. 進級・卒業見込み判定の一次チェックがかかります。エラー状況を確認し、必要であれば科目の追加修正を行います。問題がなければ「提出」をクリックします。

【！】システムの一次チェックだけでなく、自分自身でも必要な単位を満たしているか学生便覧と照らし合わせて必ず確認してください

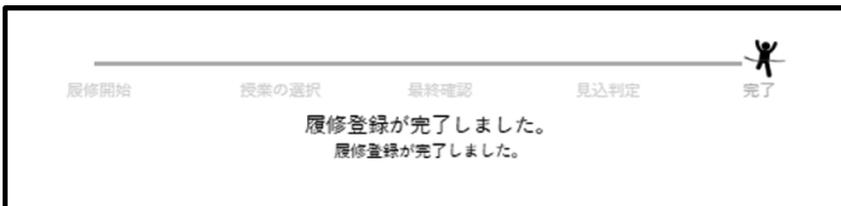
7. 「提出します。よろしいですか？」と表示されるので、「✓OK」をクリックします

一度提出した後でも、登録期間中であれば再度履修申請を行うことができます

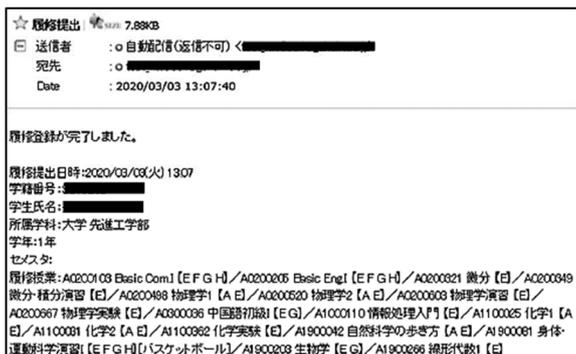


8. 「履修登録が完了しました。」画面が表示されたら、一次履修登録が完了です

【！】この画面が表示されるまでは、履修登録は一切完了していません



【！】確認メールが届いたことを必ず確認してください



## 9. キューポート学生時間割表を確認すると、履修二次エラーチェック結果が確認できます

履修登録した内容は、教務課で再度チェックを行った後、各日20時まで（日曜・祝日を除く）にキューポート学生時間割表に反映されます。その際、「提出」した段階ではエラーがなかったにもかかわらず、エラーが発生のメッセージが出ている場合があります。

（ex.学生自身で登録する科目ではなく、教務課で登録する科目の内容が反映され、CAP上限数を超えてしまった場合など）この場合は、次の登録機会にご自身でエラーを解除の上、再度「提出」してください。

### 抽選科目について<概要> ※詳細は前期・後期開始前のキューポート掲示を確認してください

以下の開講科目は抽選対象科目です。抽選に応募して、当選した学生しか受講できません。

受講を希望する学生は、指定の期間にキューポート履修登録システム上で必ず応募をしてください。

抽選申し込みは、前期科目が1Qの履修登録期間開始前、後期科目が3Qの履修登録期間開始前にありますので、キューポート掲示を見逃さないよう十分に注意してください。

#### 2023年度抽選予定科目

※3年生以上は所属学科2年生の時間割表に総合文化科目が掲載されていますので合わせて確認してください

①標準履修学年2年生以上の一部総合文化科目 ※抽選対象科目が確定次第、別途KU-PORT掲示予定。

②応用英語（2022年度以降入学生）

「Introduction to English for Global Communication I / II」

「English for Intercultural Communication A/B」

「English for Global Communication A/B」

応用英語（2021年度以前入学生）

「Writing in English Basic I / II」

「Presentation in English Basic I / II」

③第二外国語「〇〇語初級1」

※「〇〇語初級2」は2023年度閉講です。

※同時に2つの第二外国語を履修することはできません。

#### 抽選希望提出方法

キューポートメニュー：履修> 抽選希望登録

抽選希望科目の選択（1つの曜日・時限ごとに最大第5希望まで希望できます）

抽選グループ	抽選処理区分	申込期限	希望状況
SHM01 前期八王子月曜1限	抽選	2020/02/21(金) 15:00	
SHM02 前期八王子月曜2限	抽選	2020/02/21(金) 15:00	
SHM03 前期八王子月曜3限	抽選	2020/02/21(金) 15:00	

個人情報 - アンケート - 掲示 - 履修 - 資格 - 成績 - シラバス - 出欠管理 - マイステップ - 学籍ポートフォリオ - 安否確認

抽選希望登録対象一覧 | 抽選希望登録 [Kmd014]

抽選年度学期: 2020年度前期(1Q) | 抽選グループ: SHM03 前期八王子月曜3段  
 抽選年度: 本抽選 | 抽選結果発表: 抽選 | 申込期限: 2020/02/21(金) 15:00

※第5希望まで登録可能です。

希望順位	科目時間	授業科目	開講区分	代表教員	キャンパス名称	開講学期
希望しない	月3	A0200651 支字A	通開授業	永野 宏志	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
希望しない	月3	A0300025 卒業論文I	専門授業	山崎 文書	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
1	月3	A0400024 ドイツ語初級I	専門授業	柳 謙己	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
2	月3	A0600004 フランス語初級I	専門授業	沼田 憲治	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
3	月3	AL100209 経営学A	通開授業	榎 壽喜	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
4	月3	AL100219 経営学A	専門授業	平野 幸弘	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
5	月3	AL100339 国際関係論A	通開授業	木室	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)
希望しない	月3	AL800078 歴史学A	通開授業	塚本 剛	八王子キャンパス	2020年度前期(1Q) 2020年度前期(2Q)

## 抽選結果の確認

履修登録期間開始前にも、抽選結果のみ同メニューから確認できます

個人情報 - アンケート - 掲示 - 履修 - 資格 - 成績 - シラバス - 出欠管理 - マイステップ - 学籍ポートフォリオ - 安否確認

抽選希望登録対象一覧 | 抽選希望登録 [Kmd014]

抽選年度学期: 2020年度前期(1Q) | 検索

抽選 - 先の結果

抽選グループ	曜日時間	授業科目	開講区分	代表教員	抽選結果
SHM01 前期八王子月曜1段	月1	A0200467 美術A	通開授業	大竹 敬人	落選
SHM01 前期八王子月曜1段	月1	A1100183 教育学A	通開授業	前田 慶徳	落選
SHM02 前期八王子月曜2段	月2	A1100218 経済学A	通開授業	吉田 賢一	落選
SHM02 前期八王子月曜2段	月2	A1900092 身体健康学	通開授業	桂 良寛	落選
SHM02 前期八王子月曜2段	月2	A1800071 倫理学A	通開授業	真達 大輔	落選
SHM02 前期八王子月曜2段	月2	A2000017 哲学A	通開授業	草野 章	落選
SHM02 前期八王子月曜2段	月2	A0800036 法字A(日本語法1単位を含む)	通開授業	井上 知樹	落選
SHM03 前期八王子月曜3段	月3	A0200651 支字A	通開授業	永野 宏志	落選
SHM03 前期八王子月曜3段	月3	A1100209 経営学A	通開授業	榎 壽喜	落選
SHM03 前期八王子月曜3段	月3	A2300003 W.L.E.B.I	通開授業	ハウルポール	落選
SHM03 前期八王子月曜3段	月3	A0400024 ドイツ語初級I	通開授業	柳 謙己	落選
SHM03 前期八王子月曜3段	月3	A0600004 フランス語初級I	通開授業	沼田 憲治	落選

## CoursePower について

工学院大学では授業でCoursePowerという学修支援システムを利用します。

### 注意事項

- 履修登録完了後、原則翌日朝6時に履修登録した科目がフォルダとして現れ、授業で利用できます。
- 履修登録せず、CoursePower上で仮登録した場合でも授業は受講できますが、**キューボードで履修登録をしなければ、本登録の状態ではありません**。このような状況で試験を受けたとしても成績は付きませんので、ご注意ください。
- ご自身の履修登録内容はCoursePowerではなく、**キューボードの学生時間割で確認してください**。

### 履修登録スタートマニュアルまとめ（確認できたらチェックを入れること）

- 進級・卒業見込み判定はシステム任せにせず、自身でも確認が必要なことを確認した
- 履修登録の提出ボタンを押した後、追加や削除あるいは進級・卒業見込み判定の操作をした場合は、もう一度提出ボタンを押さなければ履修登録は完了しないことを確認した
- 履修登録は各日16時までの申請が、当日19時にキューボード学生時間割表に反映され、翌日朝6時にCoursePowerへ反映されることを確認した
- 抽選科目の抽選は履修登録が開始する前であることを確認した